

もくじ

- ・ シンデレラ

シンデレラ

げんさく： グリムどうわ

イラスト： かわの まほ

へんしゅう： イエローボードプロジェクト

むかし、あるところに、
ひとりの わかいむすめが いました。
むすめは、ははと あねと、
さんにんで くらしていました。
ははと あねは、いえのしごとを、
すべて そのむすめひとりに おしつけ、
じぶんたちは きれいに きかざり、
まいにち あそびに でかけていました。
むすめは やすむひまなく はたらかされ、
ふくも からだも、いつも ほこりや はいに
まみれて よごれていました。
むすめは いつしか、はいだらけ といういみの
『シンデレラ』と よばれるようになりました。

あるひ、シンデレラのいえに、おしろから
ぶとうかいの しょうたいじょうが とどきました。
ははと あねは、おおよろこびです。

「シンデレラ、パーティードレスの じゅんぴを
してちょうだい！」

「かみかざりも、ネックレスも、くつも、
きれいに みがいておくのよ！」

ふたりは シンデレラに、
つぎつぎと しごとをいいつけました。



シンデレラは、じぶんもパーティーに
いきたいと おもいましたが、
きていく ドレスもなく、すてきなくつや、
アクセサリーのひとつも もっていません。
シンデレラは、あきらめるしかありませんでした。

そして、パーティーの とうじつ。
ははと あねは、めいっぱい おしゃれをして、
おしろへ でかけていきました。
シンデレラは、もちろん るすばんです。
シンデレラは いすに こしかけ、
ひとり ないていました。

すると そのとき、きいろい ひかりのたまが、
まどから へやに とびこんできました。
ひかりのたまは へやじゅうを とびまわったあと、
シンデレラが すわっていた いすの
せもたれに、ちょこんと とまりました。
よくみると それは、はねをはやした、
ちいさな じよせいでした。
しろいドレスをきて、
てに つえをもっていました。

